

(別紙4(2))

事業所名: グループホームひまわり

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	馴染みの人や場との関係継続の支援を再確認・再構築してみたいかでしょうか。	馴染みの場所へ外出し、現在どうなっているのか確認を行ってみたり、友人の訪問を依頼したりし、関係の継続や再構築を行う。	本人様に昔よく行っていた馴染みの場所の聞きとりを行う。ご家族様にも聞きとりを行い、馴染みの場所をより正確に把握出来るようにする。また、以前から親交のあった親族やご友人などをご本人様やご家族様から聞きとりを行い、手紙のやり取りや訪問頂けるよう促してみる。	12 ヶ月
2	13	就業環境の整備を行い、就業の継続してもらえよう離職防止につなげていきたい。	既存の職員が働きやすいだけでなく、新しい職員もやりがいをもって働けるよう役割を持てるよう就業環境の整備を行う。	新しい職員にはしっかりと声掛けを行い、働くにあたって何があれば仕事がやりやすくなるのかをしっかりと聞きとりを行い準備・整備を行っていく。また、既存の職員には新人職員のフォローとともに不安な事・分からない事などの聞きとりを行う。慣れた頃には業務の役割を持つことでやりがいにつなげていきたい。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。